

アイリスクラフ通信



ローダンセ

オーストラリア原産のキク科植物で、か弱そうな細い茎に1花ずつ可愛らしく咲くので
花かんざしの名がついています。花弁のように見えるのは総苞片で、薄い紙細工のように
カサカサした不思議な質感です。鮮やかなピンクが基本色ですが、赤や白の品種もあります。
花持ちがよいので生け花にしても長く楽しめ、光沢があり乾燥させても花色は変わらず美しいので
ドライフラワーにもなります。可憐な雰囲気は押し花やコサージュに大変人気があります。

vol.
21

SPRING
2007

KÔEKISHA アイリスクラフ事務局

電話 **0120-333-838** FAX. 0749-22-0042
FreeDial

<http://www.shiga-koekisha.co.jp>

葬祭 NEWS トピック

FUNERAL

時代の変遷と共にご葬儀のあり方も変化し、内容も多種多様となつてまいりました。伝統を重んじたものから時代を先取りしたもののまで、最近のご葬儀の傾向などをご紹介してまいります。

現代葬儀事情「暦年型贈与」

贈与税は生前贈与の中でも重要なもののひとつです。

今回は贈与税のうち、最もポピュラーな

「暦年型贈与」をお話しします。

贈与税は相続税を補完する目的で創設された経緯があり、贈与を使つた相続対策を行う上で、必ず意識されるもので、個人間で贈与がなされたときに課税されるものです。

贈与税は、その年1月1日から12月31日までの贈与につき、受贈者（財産をもらった人）が、その年の翌年2月1日から3月15日までに申告・納付することになつています。

暦年課税贈与の基礎控除は、1年間で110万円あり、これ以下の贈与額であれば贈与税の申告も納付も必要ありません。贈与税の税率は超過累進制度（段階的に税率が上がる構造）が採用されており、1年で多額の贈与を行うと贈与税も高額になります。

す。この高い贈与税を回避するため、例えば最初から1,000万円贈与する取り決めをしておきながらも、10年にわけて毎年同じ日に同じ100万円ずつを分割して贈与実行する方法（定期贈与）を考えがちですが、このような贈与の分割は、その取り決めをした年に、10年分の定期贈与の贈与税を負担することになりかねません。十分注意して下さい。

財産生前贈与と一緒に贈与税の適切な知識も生前贈与できればとても素晴らしいですね。



FUNERAL
MANNER

葬祭マナー

ご遺族にとっても、「会葬者としても、深い悲しみの気持ちを正しく表現するのがマナーです。地域、宗教宗派によつて異なることがありますが、ごく一般的な常識をご紹介いたします。

弔問はどうにしたらいいのでしょうか？

とりあえず農家へかけつける場合は、服装はそのままですかいません。

お悔やみを述べた後は、長居をしないようにして辞去します。お手伝いをする心づもりであれば、Gパンやエプロン、時には礼服を用意して出かけましょう。

ご遺族の方に「お悔やみの言葉 一例

会社の同僚の○○でございます。この度は突然の事でさぞお力落としの事とお察し申し上げます。おかげんが思わしくないとは聞いておりましたが残念でございます。他の者も仕事が済み次第駆けつけると思います。私どもでできますことがありましたら、何なりとおっしゃって下さい。



HEALTHY CHECK

ワンポイント

健康アドバイス

シックハウス症候群

さまざまな社会環境や生活習慣は私たちの健康を蝕んでいます。このコーナーはみなさまの健康管理にお役立ていただけるよう、症状ごとにその対策を簡単にご紹介します。



建物が原因でめまい、吐き気、頭痛、平衡感覚の失調や呼吸器疾患などいろいろな症状、体の不調を感じる事があります。

自律神経失調症、花粉症、更年期障害や

ストレスからくる疾患などとも間違いやすく、個人差も非常に大きいので同じ家族でも感じる人とあまり感じない人がいます。戸建て、マンションに限らず、住宅を新築、増改築・購入した後に限つて、このような症状が出た場合は疑つてみる必要があります。ほつておくと「化学物質過敏症」を誘発することもありますので、早めに診察を受けましょう。

大辻税理士法人
税理士 田井 尊之

暦年課税贈与の特例の代表選手は、やはり、贈与税の配偶者控

ここにしかない、ここでしかない ものとの出会い

長野県・小布施

「まちづくり」という言葉は、この町のためにあつたのではないか。そんな気にさせてくれる信州長野の山あいの町は、多くの観光客やリピーターを温かく迎えてくれます。長野県小布施町。ここには、観光地としての表情の他に、脈々と受け継がれる生活者の息吹をも肌で感じることができます。

小布施は「栗」でもその名を知られています。江戸時代には味の良さで定評があり、松代藩から幕府への献上品として使われていたそうです。今も何軒もの店が、小布施の栗を使った菓子を販売し、風味豊かな味わいと共に小布施の名を全国に広める伝道師の役割を果たしています。



小布施は「栗」でもその名を知られています。江戸時代には味の良さで定評があり、松代藩から幕府への献上品として使われていたそうです。今も何軒もの店が、小布施の栗を使った菓子を販売し、風味豊かな味わいと共に小布施の名を全国に広める伝道師の役割を果たしています。

私の旅の絆行文を紹介させていただいているだけです。

小布施でしか体験できないことを旅人は求め、その理由は、小布施にしかできないことや、小布施でしか体验できないことを

そしてこの小さな街から、ちょっとしたムーブメントとなつた

「まちづくり」を仕掛けたのは、

小布施堂の屋号で栗菓子を販売する造り酒屋、枡一市村酒造場。

サロンコンサートや講演会、小布施系と題した民家参加型のアートイベントなど数多くの事業

を、所有する敷地に残る土蔵や小径を会場に継続的に開催し、企業が手がける文化事業のシンボル的な取り組みとの評価を受け、全国から小布施が注目されるきっかけとなりました。

枡一市村酒造場の12代当主であつた高井鴻山は、家業の他に寺子屋を主宰するなど地域への貢献に力を尽くす一方で、葛飾北斎ら当代一流の文人を育てる日

那としての一面も持ち合わせていました。北斎は晩年に何度も小布施を訪れ、3年半ほど滞在したといわれています。現在は、

町の中央に位置する北斎館で、長く大切に受け継がれてきた北斎の肉筆画や錦絵を観ることができます。

長野駅から長野電鉄に揺られること20分。駅舎や駅前は、どこ

の地方にもあるものとも何ら変わらない風景です。しかし小布施は、4度目の訪問となる私にさえも、「何かまた新しい発見

や出会いがあるのではないか」との淡い期待感をいつも抱かせてくれます。そしてそれは期待にとどまることなく、帰路に着く私を充分に満足させてくれる結果へと導いてくれるのです。

ひつそりと、しかし、しつかりと。小布施は信州の山あいから「小布施系」をいつも発信し続けているのです。

文・写真 長澤 冬彦（旅行ジャーナリスト）



ご愛読者 プレゼント

会員のみなさまに
日頃の感謝をこめ
抽選で合計20名様に
プレゼント



A チューリップの
鉢植え
[10名様]



B 原宮喜本店
かくみや醤油
詰合せ
[10名様]



■官製ハガキに、ご住所・ご氏名・
ご年齢・お電話番号・ご希望のもの
(A・Bいずれか)と春号で面白かった
た記事、本誌へのご意見・ご感想を
ご記入のうえ、左下の応募券を貼り
下記までご応募ください。

■応募期限：平成19年3月20日 必着
■当選された方にはプレゼントお渡し
日・場所をご連絡させていただくと
共に次号にて発表。
■ご応募先：〒522-0054
彦根市西今町939番地
(株)公益社アイリスクラブ事務局 宛

[Vol.20ご当選者]

●お正月用アレンジ

彦根市：柿町さち子様・酒井公子様
川村弘子様・池戸保男様
重松 薫様

東近江市：村山はるみ様・京谷茂人様
大塚安男様・池田登美子様

多賀町：高橋美代子様

ローストビーフ他詰合せ
若林由子様・内堀 稔様

佐古德子様・若林 進様
北川広志様・衣斐 隆様

東近江市：小堀久子様・村田志津子様

豊郷町：林 香様

甲良町：石田路子様

